

平成14年度主要記事

- 4月14日 「子どもたちの粘土開放日」 石上和弘
(彫刻家) ほか (～3月16日 12回)
- 16日 「大トルコ展」 開会式。三笠宮崇仁親王殿下・同妃殿下、寛仁親王殿下・同妃殿下御臨席
- 17日 「大トルコ展」 開幕 (～5月30日)
- 5月8日 子どものためのワークショップ「粘土ワークショップ」 石上和弘 (彫刻家、～10月30日 32回)
- 6月8日 「大本山相國寺・金閣・銀閣秘宝展」
開幕 (～7月14日)
特別講演会「開山夢窓国師・禪の文化と心」 有馬頼底 (大本山相國寺管長)
実技講座「水墨画を描こう」 王伝峰
(中国画家、～16日 4日間)
- 23日 鑑賞講座「伊藤若冲筆鹿苑寺水墨障壁
画について」 森 充代 (当館学芸員)
- 7月7日 鑑賞講座「狩野探幽の花鳥図座屏をめ
ぐって」 山下善也 (当館主任学芸員)
- 15日 展示室整備などのため休館 (～26日)
- 27日 「今、ここにある風景」 展開幕 (～9月
8日)
- 29日 博物館実習 (～8月3日)
- 30日 夏休み子どもワークショップ「音のか
けら」 金沢健一 (彫刻家、～8月3日
5日間)
- 8月10日 出品作家によるフリートーク「キーワー
ドは“空の空間”－素材と技法・視覚
と知覚の体験」 日高理恵子 (作家)
- 14日 移動子どもワークショップ「粘土ワー
クショップ」 石上和弘 (彫刻家、～9
月13日 5回)
- 17日 出品作家によるフリートーク「何を見
ているの？何を話しているの？－対話
する作品たちの出会い」 菱山裕子 (作
家)
- 18日 鑑賞講座「今、ここ おいしい食べ方
のすすめ」 李 美那 (当館学芸員)
- 29日 移動美術展 (小山町 小山町生涯学習
センター ～9月8日)
- 31日 出品作家によるフリートーク「作家・
吉田暁子が語る－ここでの、この作品
たちとの出会い」 吉田暁子 (作家)
- 9月1日 共同制作『きらめく光』 展ワークショッ
プ」 川田祐子 (作家、～10月20日 4
回)
- 3日 防災訓練
- 7日 「小山町移動美術展」 作品解説 堀切
正人 (当館学芸員)、村上 敬 (当館
学芸員)
- 14日 「ザ・ベスト展2002」・「吉田博展」 開
幕 (～10月20日)
- 21日 移動美術展 (引佐町 引佐町健康文化
センター ～9月30日) 「引佐町移動美
術展」 作品解説 堀切正人 (当館学芸
員)、村上 敬 (当館学芸員)
- 22日、29日 「引佐町移動美術展」 作品解説 堀切
正人 (当館学芸員)、村上 敬 (当館
学芸員)
- 24日 移動子どもワークショップ「粘土ワー
クショップ」 石上和弘 (彫刻家、～10
月4日 5回)
- 26日 鑑賞講座「吉田博の鉛筆写生について」
泰井 良 (当館学芸員)
- 27日 専門委員会議
- 10月6日 特別講演会「今、明治という時代を考
える－吉田博と太平洋画会－」 志賀秀
孝 (府中市美術館学芸員)
学芸員が語るこの一点「《家畜番の少
女》 ポール・ゴーギャン」 村上 敬
(当館学芸員)
- 18日、19日 「日本画をじかに見る」 山下善也 (当
館主任学芸員)、飯田 真 (当館主任
学芸員)、森 充代 (当館学芸員)
- 22日 共同制作『きらめく光』 展出張ワー
クショップ」 川田祐子 (作家、～12月
20日 6回)
- 25日 定期監査
- 27日 「印象派のあゆみ」 展開幕 (～12月8日)
- 11月3日、24日 フロアレクチャー「印象派のあ
ゆみ」 展 新田建史 (当館学芸員)、
南 美幸 (当館学芸員)、村上 敬
(当館学芸員) 技法セミナー「ポスター
ができるまで」 椿原幸弘 (デザイナー)
- 10日 特別講演会「印象派で語る美術の印象」
加藤 淳 (プロデューサー)
- 12月1日、5日 フロアレクチャー「印象派のあゆ
み」 展 新田建史 (当館学芸員)、

- 南 美幸（当館学芸員）、村上 敬
(当館学芸員)
- 15日 鑑賞講座「版画にまつわる諸々の話」
新田建史（当館学芸員）
- 21日 学芸員が語るこの一点「《不二三十六
景》歌川広重」飯田 真（当館主任学
芸員）
- 27日 年末年始休館（～1月3日）
- 1月4日 「第16回富嶽ビエンナーレ展」開幕
(～1月26日)
- 25日、26日 共同制作「『きらめく光』展ワークショッ
プ」大巻伸嗣（作家）
- 27日 展示室整備などのため休館（～2月17
日）
- 2月18日 「きらめく光」展開幕（～3月30日）
- 23日 特別講演会「点描の東西－大雅・スー
ラなど」中谷伸生（関西大学教授）
- 3月5日 美術館協議会
- 8日 フロアレクチャー「きらめく光」展
堀切正人（当館学芸員）
- 9日 「出品作家ギャラリートーク」高橋洋
子（作家）
- 16日 鑑賞講座「ヨーロッパの点描表現－シ
ニヤックの場合－」小針由紀隆（当館
学芸課長）
- 21日 春季自由工房「ミ●・マ●しよう！」
川田祐子（作家、～23日 6回）